

縄文年賀状に新たなデザインが加わりました

縄文年賀状に新たなデザインを追加しました。新年のご挨拶に「茅野市の魅力」や「茅野市の縄文」を添えて、全国にお届けください。

1 目 的

「縄文年賀状」は、平成 29 年（2017 年）版から、市民や縄文ファンなどに利用してもらうことで、茅野市の魅力と縄文を全国に発信することを目的に制作しています。

2 種 類

新デザイン 5種類（合計 65 種類）

3 新デザインのコンセプト

(1)デザイン No.61

茅野市中ッ原遺跡から出土した土偶。「名もなき土偶」から今年「ぐっちゃん」と命名されたことを機に広く知っていただきたく、大きく表現。

(2)デザイン No.62

今年命名された「ぐっちゃん」と、「おやゆび姫」で親しまれている土偶。国宝土偶が出土した棚畑遺跡、中ッ原遺跡から発見された小さな土偶に着目。

(3)デザイン No.63

国宝「土偶」2 体とおやゆび姫、今年命名された「ぐっちゃん」が勢ぞろい。

(4)デザイン No.64

国宝「土偶」縄文のビーナス雪だるま。

(5)デザイン No.65

八ヶ岳農業大学校で開始したガーデンプロジェクトの花畑。

4 利用方法

茅野市ホームページ — 縄文プロジェクト — 縄文年賀状
からファイルをダウンロードしてご利用ください。

テキストボックス内の文字は自由に変更することができます。ご自身のお好みに合わせてご利用ください。



「縄文年賀状」新デザイン



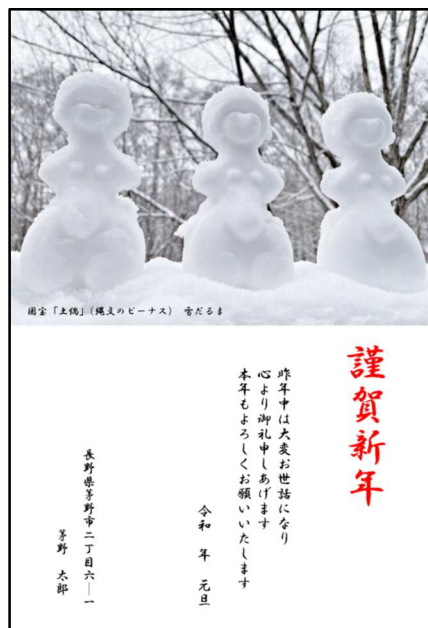
デザイン No.61
ぐっちゃん



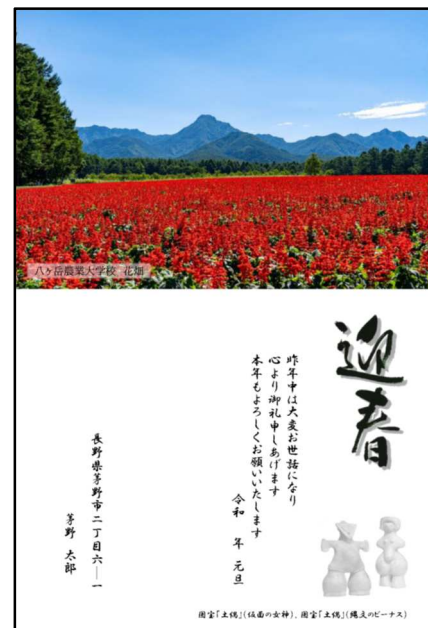
デザイン No.62
おやゆび姫とぐっちゃん



デザイン No.63
土偶4体



デザイン No.64
国宝「土偶」縄文のビーナス
の雪だるま



デザイン No.65
ハケ岳農業大学校の花畑